

# 「新潟市文化創造都市ビジョン」に紐づく事業一覧【心の豊かさ】

令和6年度版

令和6年5月末現在

**ビジョンの基本理念** 文化芸術によって育まれた、市民一人ひとりの心の豊かさやいきいきとした暮らしが、将来にわたってまち全体を活性化している

**心の豊かさ** 文化芸術によって市民の感動や発見が引き出されている

**市民への効果②** 市民の活動の可能性や視野が広がる

| No. | 事業名<br>(具体の取り組み)          | 事業目的   | 実施主体                        | 令和6年度事業詳細(予定)   | 総合計画上の位置づけ                       | 協働相手 | 国等の財政支援<br>(予定含む)              | 部・区     | 担当課   |
|-----|---------------------------|--|-----------------------------|---|----------------------------------|------|--------------------------------|---------|-------|
| 1   | りゅーとびあ音楽アーツ・マネジメント研修      | 大学でアーツ・マネジメントを学んでいる学生、公立ホールの現場の職員を対象に、りゅーとびあで行っていることを一つのケースに、公立ホールが地域社会に提供できるサービスをあらためて学び直す研修プログラム。館内の職員研修としても活用している | 新潟市芸術文化振興財団(りゅーとびあ)         | カリキュラム構成は、りゅーとびあ事業企画部長・総合企画マネージャー 榎本広樹  | 政策2-施策1-取組<br>② 文化施設の拠点性の発揮      | なし   | 文化庁：劇場音楽堂等機能強化推進事業<br>(総合支援事業) | 文化スポーツ部 | 文化政策課 |
| 2   | りゅーとびあ施設貸出事業              | 市の拠点文化施設としてより良い舞台芸術が実現できる環境をハード、ソフト両面から市民等に提供する  | 新潟市民芸術文化会館<br>(指定管理者：芸文財団)  | 新潟市民芸術文化会館の貸出<br>※文化事業は貸出先が主催者となり実施   | 政策2-施策1-取組<br>② 文化施設の拠点性の発揮      | —    | —                              | 文化スポーツ部 | 文化政策課 |
| 3   | アーツカウンシル新潟による市民の文化芸術活動の支援 | アーツカウンシル新潟による相談窓口や助成事業を通じて、市民による主体的な文化芸術活動を支援する。   | 新潟市芸術文化振興財団<br>(アーツカウンシル新潟) | ・文化芸術活動に関する相談窓口<br>・市民主体の文化芸術に関する取り組みや文化芸術団体の設立などを支援する助成事業<br>・ゲストを招いて先行事例を紹介するトークセッション等の開催 | 政策2-施策1-取組<br>① 市民が文化芸術に親しむ機会の創出 | —    | —                              | 文化スポーツ部 | 文化政策課 |